

様式2 再生資源利用促進計画書（実施書） - 建設副産物搬出工事用 - - 「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」等追加版 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画（実施）

コード*14（コード*13で「8.建設発生土受入地」を選択した場合のみ記入）																			
1.山砂利等採取跡地    2.池沼等の水面埋立    3.谷地埋立    4.農地受入    5.その他																			
建設副産物の種類	発生量  （掘削等） ＝ ＋ ＋ 小数点第一位まで	現場内利用・減量				現場外搬出について												再生資源利用 促進率	
		現場内利用		減量化		搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかにを 付けて下さい	施工条件の 内容 コード*12	搬出先場所	住所コード *4	運搬距離 千、百、十、一 km	搬出先 の種類 コード *13	受入地 の用途 コード *14	現場外搬出量 小数点第一位まで	うち現場内 改良分 小数点第一位まで	再生資源 利用促進量	再生資源利用 促進率 （％）		
		用途 コード *10	利用量 小数点第一位まで	うち現場内 改良分 小数点第一位まで	減量法 コード *11													減量化量 小数点第一位まで	
資材廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン								km		トン	トン	トン	％		
	建設発生木材 （木材が廃棄物 になったもの）	トン	トン	トン	トン							km		トン		トン	％		
	アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン								km		トン	トン	トン	％		
		トン	トン	トン								km		トン	トン	トン	％		
建設廃棄物	その他がれき類	トン										km		トン		トン	％		
	建設発生木材 （伐木材、除根 材など）	トン	トン	トン	トン							km		トン		トン	％		
	建設汚泥	トン	トン	トン	トン							km		トン	トン	トン	％		
	建設混合廃棄物	トン	トン	トン	トン							km		トン	トン	トン	％		
	金属くず	トン										km		トン		トン	％		
	廃塩化ビニル管 ・継手	トン										km		トン		トン	％		
	廃プラスチック （廃塩化ビニル管 ・継手を除く）	トン										km		トン		トン	％		
	廃石膏ボード	トン										km		トン		トン	％		
	紙くず	トン				トン						km		トン		トン	％		
	アバク （可燃性）	トン										km		トン		トン	％		
	その他の分別 された廃棄物 （ ）	トン										km		トン		トン	％		
	その他の分別 された廃棄物 （ ）	トン										km		トン		トン	％		
	建設発生土	第一種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³								km		地山m³	地山m³	地山m³	％	
		第二種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³								km		地山m³	地山m³	地山m³	％	
		第三種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³								km		地山m³	地山m³	地山m³	％	
		第四種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³								km		地山m³	地山m³	地山m³	％	
浚渫土		地山m³	地山m³	地山m³								km		地山m³	地山m³	地山m³	％		
合計		地山m³	地山m³	地山m³								km		地山m³	地山m³	地山m³	％		

コード\*10  
1.路盤材  
2.裏込材  
3.埋戻し材  
4.その他

コード\*11  
1.焼却  
2.脱水  
3.埋戻し材  
4.その他

コード\*12  
施工条件について  
1.A指定処分  
(発注時に指定されたもの)  
2.B指定処分(もしくは準指定処分)  
(発注時には指定されていないが、  
発注後に設計変更し指定処分とされたもの)  
3.自由処分

再 生 資 源 利 用 促 進 (再生利用された場合)	最 終 処 分 場 ・ そ の 他 (処分された場合)
1.他の工事現場(内陸：公共、民間を含む) 2.中間処理施設(焼却以外)・土質改良プラント 3.売却(工事請負会社が建設副産物を売却し、 代金を得た場合) 4.建設発生土ストックヤード(再利用工事が決まっている 場合) 5.他の工事現場(海面埋立、海岸、海浜事業含む)	6.最終処分場(海面処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 8.建設発生土受入地 9.建設発生土ストックヤード(再利用工事未定) 10.中間処理施設(焼却) 11.その他